

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成13年4月16日

第3報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	430		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	5		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion conicum</i>	10		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	120		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(珪) <i>Melosira varians</i>	2		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	2		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	250		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	28		
(珪) <i>Synedra acus</i>	5		
(珪) <i>Synedra sp.</i>	10		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	140		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	10		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	1		
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	585	48.2	21.6
(珪) 珪藻綱	297	24.5	16.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	1.6	25.1
(褐) 褐色鞭毛藻綱	300	24.7	32.8
(緑) 緑藻綱	11	0.9	4.0
総細胞数	1213	総体積	8.08E+05
種類数	17	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)
ただし*印の種は群体数(群体 / ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

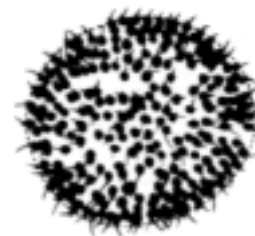
動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	520

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Synchaeta oblonga</i>	80

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

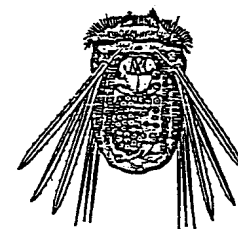
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

植物プランクトンは、淡水赤潮の原因種であるウログレナが1群体 / ml計数され優占種となった。4月に入ってからの本種の出現状況は横ばいである。